

目標達成計画

作成日: 平成31年 4月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	身体拘束の記録や改善検討策等の記録が各個人で行ってしまっている。	日々のミーティングや研修等で身体拘束の理解を深めているがいずみだけでなく、外部の方々とも情報を共有し易いように今以上に取り組み記録書類を整備する	身体拘束の事例や改善検討策を記した議事録を事業所全体で情報共有する為に、記録書類の整備し直し、利用者・家族等に閲覧出来る様にする。	6ヶ月
2	33 (12)	開設以来3名の看取りを行っているが、書類の更新できていない。	終末期のあり方について利用者、家族と意思確認をしDr、ナースとも連携しているが、いずみで今以上に揺れ動く家族の思いに対応出来るような看取りを行っていく	現状のいずみの看取りケアをより細やかに行えるように、看取り介護指針説明支援ツール等を参考にして文書で同意して頂き安心して看取り介護を行えるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。